

ふれあい通信



高梨 クニ子 ●飯豊出身
●神奈川支部

偉大な故郷に感謝、 最近のニュースと自然の厳しさ

私は仕事の都合により、故郷になかなか帰ることができません。それでもたまに帰り、懐かしい山や川を見ると心も体も昔に戻り、故郷の偉大さを感じ、心から安心して笑顔になり、時間が過ぎるのを忘れてしまいます。夕食時には家族全員でテーブルを囲み、お酒をいただきつつ笑いながらお話ができ、この楽しい一時が私の仕事の励みとなっています。

「故郷に感謝し、故郷にありがとうございます」といつも笑顔で故郷を後にします。

最近テレビなどのニュースを見ますと、あおり運転や幼い子どもの虐待、お年寄りの振り込め詐欺被害など、暗いニュースが多いですね。残念です。

また9月8日の台風15号、最強台風の被害。私も主人の実家が千葉の鋸南(きよなん)町ですので、仕事の休みを利用して久里浜からフェリーで金谷港に向かいましたが、金谷港の売店が真っ暗、周りも台風の爪跡、半壊の家のブルーシート、あまりにも変わり果てた街並みに私の頭の中が真っ白になり言葉も出ないくらい、唖然としました。千葉の自宅に向かう海沿いの道路を走るとほとんどの家が半壊、ブルーシートで覆われていました。道路脇には瓦礫(がれき)の山、今までのお店や病院などもほとんど半壊の状態、壊れたガラスの山などあまりにも気の毒でした。新しいお家は軒数が少なかったのですが大丈夫でした。主人の実家も2階はブルーシート、1階は廊下に雨漏りがあり、電気は…まだ復旧していませんでした。現地では、ほかからのボランティア支援も少なく、本当に被災者の皆さんになんと声を掛けたら良いのか、自分の気持ちだけが焦り、自分の無力さが情けなく涙が出てしまいます。

被災者の皆さんは元気な顔で後片づけなど一生懸命頑張っているらしいです。

お体に十分気を付けていただき、1日も早く笑顔が戻りますよう心より願っています。

ご寄付ありがとうございます

このたび、次の方々から文化・体育振興基金にご寄付をいただきました。

- 大東しゃくなげ会
会長 飯岡 元 様
- 石戸 浩 様
(故石戸多三子様ご遺志)
- 吉田 徳雄 様
(故吉田丈俊様ご遺志)



大東しゃくなげ会の飯岡会長(右から2番目)と石井支店長(右)

小野町文化・体育振興基金は、町の文化・体育の振興と充実をはかるために個人や団体からの寄付により積み立てている基金です。

この基金は、小中高校生の全国大会出場への激励金や表彰・町の社会体育団体や芸術文化団体、スポーツ少年団への補助や活動費などに有効に活用させていただいています。

皆様のご厚志に心より感謝申し上げます、紙上より厚く御礼申し上げます。